

(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会派名	市民クラブ
会派の代表者名	佐藤隆盛  □
視察（調査）期日	平成30年3月22日（木）～平成30年3月24日（土）
視察（調査）先	愛知県東海市 大阪府松原市 神戸市
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と選定理由等）	東海市 「いきいき元気推進事業について」 松原市 「幸南食糧株式会社」視察 神戸市 「人と防災未来センター」視察
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への参加議員名	佐藤隆盛 三浦常男
視察（調査）概要	<p>「東海市しあわせ村」保健福祉センターで、取り組み概要について、まずカゴメ株式会社と連携し、「トマトをどうして市民一人ひとりの健康づくり及び地域の活性化に資する」プロジェクト事業を行っておりトマトジュースで乾杯してから説明を受けた。</p> <p>幸南食糧株式会社にて、お米アドバイザーの資格を持つ岩崎常務取締役より場内見学案内説明受け、その後創立者の川西会長より25歳で7坪の米穀店から起業し、今や年間8万トン取り扱いそのうち秋田こまち3000トン、年商250億までの食糧株式会社までつくりあげた、その思いや取り組み姿勢についての話を聞いた。</p> <p>阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承し、防災、減災の実現のために必要な情報を発信する施設を見学した。</p>

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>愛知県78市町村中、男子の平均寿命(78, 4歳)が68番目という事で市長先頭に全庁的取り組みとして「めざせ健康寿命日本一」～いきいき元気な人・つながり・まちづくりに取り組んでいた。健康応援ステーション事業として市民が主体的に健康づくりに取り組みやすい生活環境を整備し、運動応援メニューとして、健康診断のもとに、運動の強さ、ウォーキングのペースと頻度、筋肉トレーニング家庭メニュー行い、ペース体感ゾーンできるウォーキングコース整備さておとの事であった。食生活応援メニューでは、あなたにあった食生活を、「四ツ葉」で提示し、エネルギー・ごはん・野菜・塩分の目安量など取り組んでいた。</p> <p>また、トマトを使った健康メニューの開発・提供に組み、食をとおした市民の健康づくりを推進しているとのことであった。</p> <p>川西会長は創業以来、「小さな一流企業」を目指し、社員と共に必死でやってきた。しかし振り返ってみると、順風の時ばかりではなく創業11年目には大洪水で工場は浸水、機械は使用不能、商品もすべて廃棄となり再起不能時に、社員たちに励まされゼロから再起し、いま会社があるのは大洪水を乗り越えた事と、会社経営とは何かと聞かれたら「社員を守ることだ」と答えて、また経営理念については「すべてお客様の立場に立って」をポリシーに全国では展開しているとのことであった</p>
<p>その他 (会派としての総括的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>「いきいき元気推進事業」に対し、市民の「健康づくり」と「生きがいつくり」に企画政策課内に、いきいき元気推進担当を設置と、いきいき元気推進委員会を設置(委員42名)し、また環境整備もとのえ全庁あげて取り組んだ結果、男性平均寿命も28年度79, 72歳と向上しその取り組み対し、第1回健康寿命をのぼそう「厚生労働省健康局長優良賞」、自治体から「活力強動まちづくり推進団体表彰優秀賞」など受賞しており参考になった。</p> <p>まず場内見学時に気づいたことがあった。それは我々に対し従業員の挨拶の徹底であった。開業し軌道に乗ったころ得意先から「お宅の従業員は挨拶もしないし、商品取り扱い乱暴」と突然、取引を止められ「品質はもちろん、サービス満足度を増さないと顧客に満足してもらえない」とリスク分散の必要性や時代の変化を悟ったという。社員教育としてまず、会長は「あいさつ、きれい、輝く元気」の三つを一流にすることで会社は変わる。当たり前になるまで続け、社員には一番を求めず、一流なら全員が目指せる。元気な人より、人を元気にする人に掲げ、入社時に社員同士が握手と言葉を交し合う、『元気体温計あいさつ』に取り組んでいた。全員参加の経営をモットーに同じ目標に向かって全員が取り組み、全員が行動に移せる仕掛けが必要とのことであった。</p> <p>「気づきがあなたを変える」100の心得集を出版されており、また松原市の代表監査委員も行ってた。何事にも通じることであって大変参考になった。</p> <p>人と防災未来センターでは、阪神・淡路大震災の地震破壊のすざましさを大型映像と音響で体感から、震災の記憶を残す、震災からの復興をたどる、震災を語り継ぐ、災害情報ステーション、防災・減災ワークショップなど一人ひとりが災害に対する正しい知識を身につけることができる施設であった。</p>